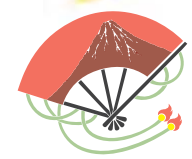


日本共産党
江東区議団ニュース
 発行 日本共産党江東区議団
 江東区東陽4-11-28 江東区議会内
 TEL 3647-3651
 FAX 3640-5222
 http://www.jcp-kotokugidan.gr.jp

区民の声が生きる政治へ

今年も全力で頑張ります!

新年おめでとうございませう



左から、そえや良夫、すがや俊一、大つきかおり、正保みきお、きくち幸江、赤羽目たみお、斉藤信行の各議員



昨年4月にオープンした特養ホーム

日本共産党区議団は昨年、区民アンケートを実施し、お寄せいただいたご意見・ご要望を議会でご意見・ご要望を議会でご取り上げる等、皆さんと一緒に区民要求を前進させてきました。

くらしの声を届けて
みなさんと一緒に実現しました

子育て・教育支援では、認可保育園を7園開設し、小中学生が抱える問題に対応するスクールソーシャルワーカーの配置が実現しました。

子育て・教育支援では、認可保育園を7園開設し、小中学生が抱える問題に対応するスクールソーシャルワーカーの配置が実現しました。

地域に高齢者の相談窓口となる地域包括支援センターが整備され、区民待望の特養ホームが昨年4月大島(旧三大小跡地)にオープン。さらに、塩浜1丁目の国有地に15番目の特養ホームの建設計画も進んでいます。



区内小学校の授業風景

高齡者福祉では、南部地区に高齢者の相談窓口となる地域包括支援センターが整備され、区民待望の特養ホームが昨年4月大島(旧三大小跡地)にオープン。さらに、塩浜1丁目の国有地に15番目の特養ホームの建設計画も進んでいます。

昨年末の総選挙では日本共産党を大きく躍進させていただき、国民の声が届く新しい政治への前進に道を開くことができました。

今年はその躍進の力をさらに大きくひろげ、江東区政が区民のくらしと営業を守る防波堤として区民生活を応援し、平和都市・江東としてその役割を發揮できるように、区民の皆様と力を合わせて、全力を尽くします。

二〇一五年一月 日本共産党江東区議団

区政短信

消費税8%強行と集団的自衛権、原発再稼働や沖繩新基地建設など、国民の批判が高まるなか、安倍首相は衆議院を解散、総選挙となった▼結果は、暴走政治と正面から対決し、消費税に頼らない「税制改革」、憲法9条を活かした「北東アジア平和協力構想」、国民所得を増やす「経済政策」など、国民の立場で対案を示した日本共産党が比例代表で606万票を獲得。小選挙区でも沖繩1区で勝利し、21議席へと躍進し議案提案権を獲得した▼自民党は、改選前より4議席減、比例の得票率も33%で、多数の議席占有は民意を歪める小選挙区制によるもの▼安倍首相は「選挙で背中を押してもらった」と述べ、「アベノミクス」推進や「戦争法案」の準備、「憲法改悪」などを表明したが、国民の願いに背く暴走政治に未来はない。今年はいっせいで地方選挙の年。安倍政権の暴走政治にストップをかける年としたい。